

長崎四丁目地区

まちづくり懇談会だより

発行：豊島区都市整備部地域まちづくり課

「長崎四丁目地区まちづくり提言(案)」の 説明会を実施しました

昨年7～11月に開催した長崎四丁目地区まちづくりの会で、地域の皆さんと検討を重ね作成した「長崎四丁目地区まちづくり提言(案)」について、より多くの皆さんに知っていただくとともにご意見をお伺いするため、1月31日(火)に特別養護老人ホームアトリエ村で説明会を開催し、34名の方々にご参加いただきました。

当日は、まちづくり提言(案)の内容、まちづくり協議会の設立など、今後の当地区でのまちづくりの進め方について説明を行った後、意見交換を行いました。参加者より寄せられたご意見と区の回答を以下に紹介いたします。



●主なご意見

- ①まちづくり提言4の「多世代が暮らしやすいまち」については、夢物語ではないか。
- ②東長崎駅北口の再整備について、権利者ではない部外者として、協議会が提案をする意味はあるのか。
- ③都市計画道路補助172号線の整備についてのPR不足を感じている。道路にかかる方とかからない方との間で意識の差が大きい。
- ④将来のまちのイメージは具体的にあるか。補助172号線は高い建物が建ち並ぶことになるのか。

●区の回答

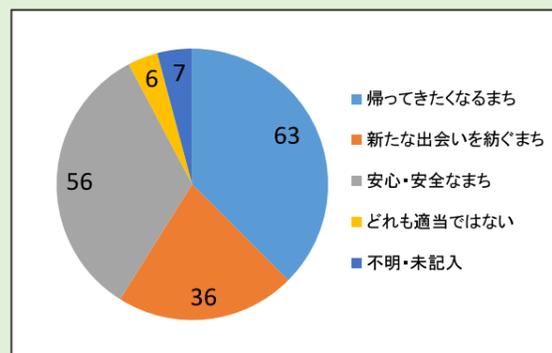
- ①住みよい街としていくため、協議会の皆さんと協働で頑張ります。
- ②駅前には、道路が狭く密集している現在の街の形状を見直し、安全で快適な街に再生する検討をしています。計画づくりには建物所有者の協力だけでなく、協議会など地域のご意見やご理解が大変重要です。
- ③東京都にしっかり伝えるが、協議会活動の中で継続的に情報を確認できるようにします。
- ④補助172号線沿道は、既に地区計画で高さ19m以下に制限しました。街並みの将来イメージは協議会の重要な検討事項です。

3. まちづくりのコンセプトについて

長崎四丁目地区のまちづくりの基本的な考え方(コンセプト)について、3つの案から選んでいただきました。

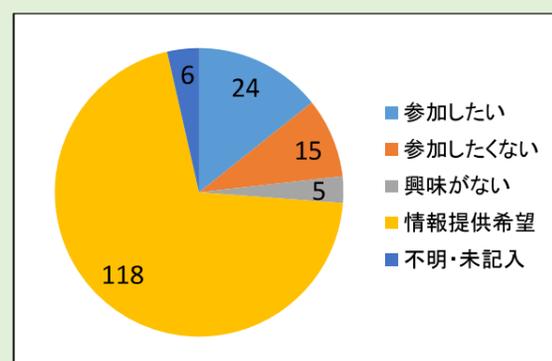
【コンセプト案】

- 案1：「駅前と閑静な住宅地が調和する 帰ってきたくなるまち」
- 案2：「にぎわいと暮らし易さ 新たな出会いを紡ぐまち 東長崎」
- 案3：「夢と希望のある 老いも若きも集う 安全・安心なまち」



コンセプト案については、それぞれ意見が分かれました。今後、まちづくり協議会で更なる検討を行います。

4. まちづくり協議会への参加意向について



今春長崎四丁目地区で発足するまちづくり協議会への参加意向をお伺いしました。今後もニュース等を通して、当地区のまちづくりについて皆さんにお知らせしていきます。

～アンケート調査結果は以上です～

まちづくり協議会設立準備会を開催しました！

2月28日(火)に、まちづくり協議会の第1回設立準備会を特別養護老人ホームアトリエ村で開催しました。

当日は、アンケート結果の報告や協議会の設立に向けて会の役割・目的等を確認し、組織づくりについて検討を行いました。

3月14日(火)に第2回準備会を開催し会則を定め、4月以降に協議会の活動を開始する予定です。協議会設立についてはまちづくりニュースにて皆さんにお知らせします。



発行：豊島区都市整備部地域まちづくり課
 問合せ先：03-3981-3449(直通)
 編集協力：一般財団法人首都圏不燃建築公社

まちづくり提言（案）に関するアンケートの調査結果について

「長崎四丁目地区まちづくりの会」でまとめたまちづくり提言（案）について、地区の皆さんに知っていただきご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施しました。多くの方にご回答いただき、誠にありがとうございました。

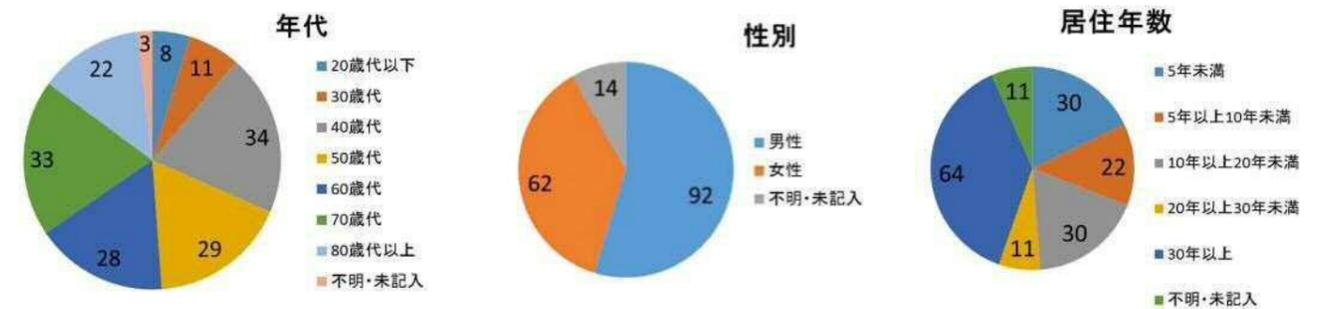
■実施概要

- ＜調査対象＞ 長崎四丁目にお住まいの方、事業を営まれている方
- ＜調査期間＞ 平成29年1月19日（木）～2月5日（日）
- ＜配布・回収方法＞ ポスティングによる配布、返信用封筒による回収

配布数	2,543通
回収数	168通
回収率	6.6%

※回収数、回収率及び集計結果については、平成29年2月10日までの回収分で作成

■回答者の属性



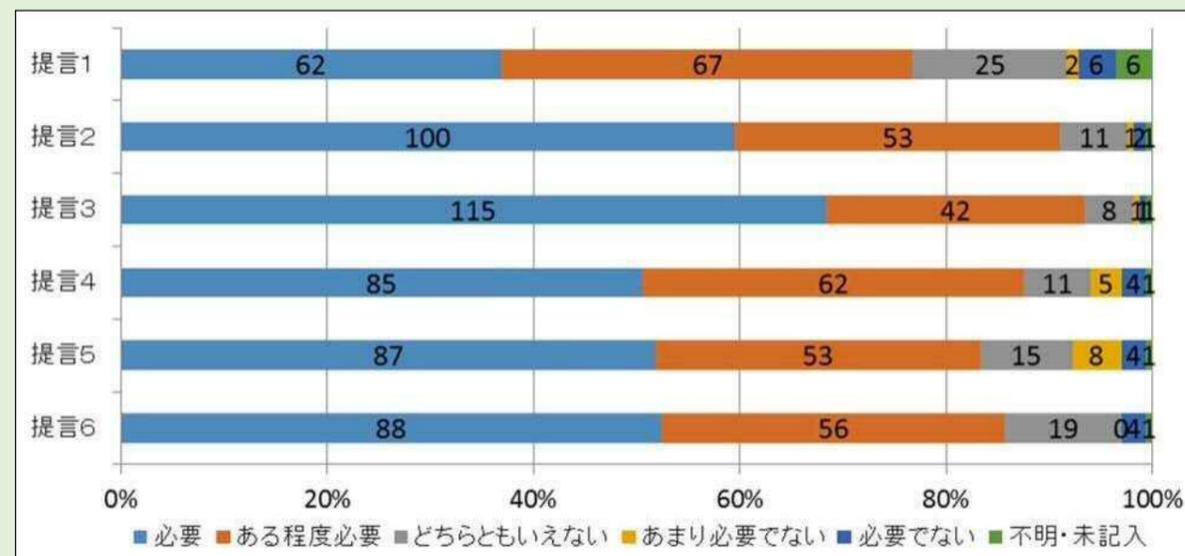
■結果概要

1. 提言書の内容について

6つの提言について、それぞれの必要性を5段階で評価してもらいました。

【提言（案）の概要】

- 提言1：長崎四丁目地区の魅力の向上
- 提言2：多世代が暮らしやすいまち
- 提言3：安全・安心のまち
- 提言4：沿道、まちとしてのにぎわい軸の形成
- 提言5：東長崎駅北口周辺地区の再生
- 提言6：協働で進める地域のまちづくりに向けて



- ・回答者のおおむね8割以上の方から、全ての提言を「必要」「ある程度必要」との回答をいただきました。中でも、提言3を「必要」とする回答を多くいただきました。
- ・提言1に関しては、他の提言と比較して「必要でない」という回答が多くありました。ご意見の中には「地域ブランド」という点が分かりにくいというご指摘があり、今後更にまちの魅力について考えていく必要があると感じています。

2. 長崎四丁目地区のまちづくりについて

長崎四丁目地区の「まちのイメージ」及び「具体的な取組み」について、ふさわしい又は重要なキーワードを3つまで回答いただきました。

●まちのイメージ



●具体的な取組み



- ・まちのイメージについては、「安全・安心なまち」を半数以上の方が選択され、具体的な取組みについても、「地域の防災性の向上」が最も多い結果となりました。
- ・その他具体的な取組みについては、「歩行者空間の整備」「小売店舗の維持」「既存商店街の再生」「多様な住戸の誘導」「駅前密集街区改善」を選択された方が多い結果でした。